

TOKYO GAME SHOW 2013

GAME は進化し続ける。

報道関係各位

2013年9月6日

6つの国際的な企画を実施 「インディーズゲームコーナー」「センス・オブ・ワンダーナイト」 「Cyber Games Asia」「Cosplay Collection Night」 「アジアニューstarsコーナー」「国際ビジネス相談コーナー」

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会
日 経 B P 社

東京ゲームショウ 2013(主催:一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会[略称:CESA、会長:鶴之澤 伸]、共催:日経BP社[社長:長田 公平])は、6つの国際的な企画を実施します。

8月30日時点での出展社数342社のうち、153社が海外出展となり、昨年の約1.8倍に増加しました。また、来場についても、海外からのビジネスデイ事前登録数や一般公開日チケットの販売数が昨年同時期比で上回っており、東京ゲームショウに対する海外からの注目が高まっています。これらの期待に応えるべく、6つの企画を実施します。

■インディーズゲームコーナー [初開催]

プロ/アマ、法人/個人、国籍を問わず、世界13カ国・地域から41のインディペンデントゲーム開発者がオリジナルタイトルを出展します。

■センス・オブ・ワンダーナイト [6回目]

まったく新たなゲームのアイデアをプレゼンテーションする企画。6回目となる今回は、日本、米国、オーストラリア、スイス、台湾から10組のプレゼンターがゲームアイデアを披露します。

■Cyber Games Asia [2回目]

アジアのeスポーツ・トッププレイヤーが一堂に。Cyber Games Asiaは日本を含むアジア地域からトップ選手やチームを招へいし、東京ゲームショウの会場内で競技を繰り広げる国際的な大会です。

■Cosplay Collection Night @TGS [3回目]

コスプレでのパフォーマンス、ファッションショー、ダンスなど、新たなコスプレの魅力を発信。タイ、マレーシア、ミャンマーで開催したコンテストの優勝者が来日するほか、国内のカリスマプレイヤーも勢ぞろいします。

■アジアニューstarsコーナー [2回目]

アジア圏の有望なゲームベンチャーや開発会社などゲーム業界の新星企業を紹介するコーナーです。今回は10カ国から60社が出展します。

■国際ビジネス相談コーナー [4回目]

海外市場に進出を考える日本企業、日本市場で活躍の場を広げたい国内外のビジネスパーソンを対象に、「ビジネスマッチング」「リクルートコンサルティング」「国際広報」の3つの機能を提供します。

<各企画の詳細は別紙をご参照ください>

■「インディーズゲームコーナー」開催概要（4日間開催）

ゲームの流通形態が変化するなかで、世界的なムーブメントを巻き起こしているインディペンデントゲーム開発者。プロ/アマ、法人/個人、国籍を問わず、世界13カ国・地域から41のインディペンデントゲーム開発者がオリジナルタイトルを出展します。

場所: ビジネスデイ=ホール 4、一般公開日=ホール 9（ビジネスデイと一般公開日で場所が変わります）

協力: IGDA 日本(国際ゲーム開発者協会日本)

出展社名	国・地域	出展期間			
		9/19	9/20	9/21	9/22
2D ファンタジスタ	日本			●	●
アスタリズム (NIGORO)	日本			●	●
Childhood Studio	台湾	●	●	●	●
Christine Love	カナダ	●	●	●	●
サークルやまどん!	日本			●	●
Crypt of the NecroDancer	カナダ			●	●
eHooray	台湾	●	●	●	●
ELiDEA	台湾	●	●	●	●
EZ Player Studio	台湾	●	●	●	●
FullPowerSideAttack.com	日本			●	
HeatPot Games	台湾	●	●	●	●
Henry Kun	ベネズエラ			●	●
IGDA 日本	日本			●	●
JanduSoft	スペイン			●	●
JSIDD	日本			●	●
Keitai	台湾	●	●	●	●
KNIGHTFIGHT	スウェーデン			●	
Lexaloffle Games	日本				●
リンクキット	日本	●	●	●	●
Mintsprint	イギリス			●	
Muhammad A.Moniem	中国			●	●
N.Kobayashi	日本			●	
なすびあん	日本			●	●
noshipu	日本				●
Nyamyam	イギリス			●	●
オニオンソフトウェア	日本			●	●
Onipunks Studio	中国	●	●	●	●
クアッドアロー	日本	●	●	●	●
Qubit Games	台湾	●	●	●	●
Risu Studios	ドイツ	●	●	●	●
Spooky Squid Games	カナダ	●	●	●	●
どっとびっと	日本			●	
Studio F#	日本			●	●
スタジオインデックス	日本			●	●
SummerTimeStudio	日本	●	●	●	●
Team Martini(チームマティーニ)	日本	●	●	●	●
チーム モンケン	日本	●	●	●	●
Team PSC	台湾			●	●
Visiontrick Media	スウェーデン	●	●	●	●
XIBALBA STUDIOS	メキシコ	●	●	●	●
ざと	日本			●	

■「センス・オブ・ワンダーナイト 2013」開催概要（9月20日に開催）

今年で6回目の開催となるゲームアイデア発掘イベント「センス・オブ・ワンダーナイト2013、以下SOWN2013」では、本年5月から作品の募集を行い、昨年の75件を大きく上回る過去最多となる125件の応募の中から、10作品を選定しました。

今年は、日本から4作品、アメリカから3作品、オーストラリア、スイス、台湾から各1作品がプレゼンテーションされます。SOWN2013の様子は、公式動画配信チャンネルによる生中継も行う予定です。

また、9作品については、今年新設される「インディーズゲームコーナー」内で9月21日(土)と22日(日)に開発者の説明を受けながら、実際に試遊することができます。

日時: 9月20日(金) 17:30~20:00(終了予定)

場所: ホール7「Cyber Games Asia」特設ステージ

※同会場に入場するには、ビジネスデイ来場者バッジ、プレスパスなどが必要です。

※プレスパス発行には事前登録が必要です。公式ウェブサイト[メディアの方へ]をご覧ください。

協力: 国際ゲーム開発者協会日本(IGDA 日本)

協賛: 任天堂、ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン

公式サイト: <http://tgs.cesa.or.jp/sown/>

◆SOWN2013 プレゼンテーション作品一覧

作品名	氏名/チーム名	国
チュー太とふしぎな洞くつ	中本 裕之(チュー太制作委員会)	日本
Framed	Boggs Joshua (Loveshack Entertainment)	オーストラリア
Fromage à Trois	Alex.James.Rickett (UCLA Game Lab)	米国
カボラッチカさん	濱口 健太	日本
Kyoto	Eddie.Lee (Funktronic Labs)	日本
Lost Toys	Danielle Marie Swank (Barking Mouse Studio)	米国
Mirage	Mario.von Rickenbach	スイス
Museum of Simulation Technology※	Albert Bor Hung Shih	米国
Space Qube	Owen Wu (Qubit Games)	台湾
TSURI	池田 優(雑魚雑魚)	日本

※は「インディーズゲームコーナー」への出展はありません。

◆センス・オブ・ワンダーナイト(SOWN)について

SOWNは、ゲーム開発者にスポットライトを当て、“見た瞬間、コンセプトを聞いた瞬間に、誰もが「ハッと」、自分の世界が何か変わるような感覚”=「センス・オブ・ワンダー」を引き起こすようなゲームのアイデアを発掘し、東京ゲームショウにてプレゼンテーションの機会を提供するものです。

ビジネスデイに参加されている方(ビジネスデイ来場者バッジを着用の方)なら、どなたでもプレゼンテーション会場に入ることができます。新たな可能性を模索するゲーム開発者と、プレゼンテーションを見た業界関係者から新たなムーブメントを起こすことがSOWNの狙いです。奮ってご来場ください。

■「Cyber Games Asia」開催概要（一般公開日に開催）

e スポーツゲーム競技会「Cyber Games Asia」(CGA:サイバー・ゲームズ・アジア)は、日本を含むアジア地域からトップ選手やチームを招へいし、東京ゲームショウ 2013 会場で競技を繰り広げる国際的な大会であり、世界へ羽ばたく日本のトッププレイヤーを決定する大会です。

開催日: 9月21日(土)～22日(日)

場所: ホール7 特設会場

主催: 一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会(CESA)／日経BP社

協力(運営担当): テクノブラッド

協賛: ALIENWARE (オフィシャル・競技 PC・サプライヤー)、WARGAMING JAPAN、
LG Electronics Japan (オフィシャル・モニター・サプライヤー)、ジェイアイエヌ、ネクソン、
めぐりズム、Razer(オフィシャル・ゲーム・デバイス・サプライヤー)、
ルームワークス(オフィシャル・競技用チェア・サプライヤー) (50音順)

◆全体スケジュール(スケジュールは変更する場合があります)

●9月21日(土) 10:00～17:00(予定)

「サドンアタック・日韓エキシビジョンマッチ 2013」

『サドンアタック』は日本で高い人気を誇る FPS(ファースト・パーソン・シューティング)ゲームです。その『サドンアタック』において日本と韓国それぞれのトップによって繰り広げられる日韓対抗戦の参加権を賭けた国内代表決定戦を行います。勝ったチームは10月に世界でもトップクラスの腕前を持つ韓国代表チームに直接対決を挑みます。

大会運営: ネクソン

●9月22日(日) 10:30～13:00 :

「Cyber Games Asia」

運営・進行: テクノブラッド/協力: Rapture Games

人気格闘ゲーム「スーパーストリートファイター4AE」と「鉄拳タッグトーナメント 2」のエキシビジョンマッチを行います。シンガポールから強豪プレイヤーを招へいして日本の代表選手とのハイレベルな戦いを繰り広げます！

※本イベントの座席による観覧は、当日会場でも受け付けます。直接、会場までお越しください。

●9月22日(日) 14:00～16:30 :

「World of Tanks G-STAR 日本代表決定戦」

2013年7月に日本に本格進出した WARGAMING JAPAN を代表するタイトル「World of Tanks」が2013年11月に世界大会を開催します。その日本代表を決定する大会です。

大会運営: WARGAMING JAPAN 運営協力: e-sports SQUARE

特設サイト: <http://wargaming.e-sports-square.com/wot/tgs2013/index.html>

◆e スポーツとは

主に対戦型ビデオゲームを用いた競技のことを指し、プレイヤーの行動をデジタル化して、コンピューター上で競技するという、情報化社会に生まれた新しいスポーツです。e スポーツには競技性が高いゲームが用いられ、反射神経や高度な操作、素早い状況判断、チームの高度な連携などが要求されるため、スポーツの一つとして、世界で幅広い世代に楽しまれています。

◆テクノブラッドについて

コンテンツとソリューションの総合流通サービスにより、国内ネットカフェ及びコンテンツホルダー事業者の支援事業を展開しています。また、e スポーツを中心としたネットカフェでのイベント企画・運営の支援も行っています。

◆CGAに関する一般からのお問い合わせ先

テクノブラッド TEL: 03-5835-5866 Email: onlinegame@technoblood.com

■「Cosplay Collection Night @TGS presented by Cure」開催概要（9月21日に開催）

日本発で海外でも大人気のコスプレをテーマとしたステージショーを開催します。日本最大のコスプレコミュニティサイト「Cure」がプロデュース。コスプレでのパフォーマンス、ファッションショーあり、ニコニコ動画で有名な踊り手のダンスありの新しいコスプレの魅力をお楽しみいただけます。タイ、ミャンマー、マレーシアの現地で開催したコスプレコンテストの優勝者が参加するほか、日本からもカリスマコスプレイヤーが勢ぞろいします。ご存知のキャラクターからレアなキャラクターのコスプレまで見応えのある90分。新感覚のコスプレショーをぜひ、ご覧ください。

日時: 9月21日(土) 18:30~20:00

場所: ホール8 イベントステージ

出演者: 五木あきら、KANAME☆、Irvy(タイ)、RASIJES(タイ)、Akemi(ミャンマー)、Sky(マレーシア)、Yuan Cross(マレーシア)、スター☆ミューズ、VENaS_S、コスパフォ、踊り手チーム「タイタンズ」ほか約200名

プロデューサー: 乾たつみ(Cure)

MC: 綾川ゆんまお

DJ&MC: WAN(コスプレヘブン/ヲタリズム/八百万機関)

映像制作: 深澤俊樹(RawLight / HighLIKE)

主催: Cure <http://curecos.com/>

◆観覧方法

「Cosplay Collection Night」をご覧いただくためには、整理券が必要になります。

整理券は、9月21日(土)に9ホールの「コスプレコーナー」にて配布します。

※一定数に達した段階で、整理券の配布は終了します。

※コスプレイヤーに限らず、どなたでもご覧いただけます。

※東京ゲームショー2013の入場は16時までになります。観覧ご希望の場合は、必ず16時まで東京ゲームショー2013にご入場ください。

※座席は指定席ではありません。

※当日、ご不明な点があれば、「コスプレコーナー」のCosplay Collection Night 整理券配布所にてご確認ください。

■「アジアニュースターズコーナー」開催概要（4日間開催）

昨年、初めて設置した、「アジアニュースターズコーナー」は、日本以外のアジア圏の有望なゲームベンチャーや開発会社などゲーム業界の新星企業を、日本のゲーム業界へ紹介するコーナーです。今回はASEAN10カ国から60社（昨年：4カ国・8社）が出展します。

<インドネシア>

Agate Studio, Altermyth Game, Artoncode, LYTO INDONESIA, Touchten, Toge Interactive

インドネシアを代表するゲーム開発会社、パブリッシャーのほぼ全ての企業が出展。Web、クライアント、スマートフォンなど様々なプラットフォームの開発環境を整え、開発とパブリッシングを含めて、あらゆるニーズに対応したビジネスをサポートします。

<シンガポール>

SINGAPORE INDIE STUDIOS

ゲーム産業の成長が見込まれる東南アジアのハブ、シンガポールからBoomzap、LambdaMu Games、Redhare Games、Daylight Studios、Inzen Studio、Witching Hours Studiosのインディー系ゲーム開発会社6社が出展します。

<タイ>

THAI GAME SOFTWARE INDUSTRY ASSOCIATION

非営利、非政府組織で、タイ国内のゲーム産業の発展支援、国内のコンピューター/ビデオゲームの知識向上、新しい世代のゲーム開発者・ゲームデザイナー・ゲームアーティストたちへの教育支援を主な目的としています。

<フィリピン>

Job and Esther Technologies

マルチプラットフォーム対応ソフトウェア開発ツールを提供しています。1つのソースコードを使用して複数のOSに対応できるアプリケーションを作成できます。同社が開発したソースコードトランスレーション技術を基盤にしており、各プラットフォームに合わせてネイティブ化できる環境を提供します。

<ベトナム>

GLASS EGG DIGITAL MEDIA

ベトナムホーチミン市を拠点とするゲームアウトソーシングスタジオです。ゲーム内アートアウトソーシング(2Dおよび3D用、背景、キャラクター、車輛、その他のモデリング、テクスチャリング)を行っています。

<マレーシア>

Fun & Cool Ventures, Lemon Sky Animation, Sherman3D, Terato Tech

海外向けパブリッシングとゲーム開発を行うFun & Cool Ventures、ゲーム開発のSherman 3D、ゲームアセットと映像開発のPassion Republic、モバイルゲーム開発のAccurve Studios、ゲーム・アニメーションとFilm VFXの開発・パブリッシングのMediasoft Entertainment、ゲーム開発・パブリッシングのTerato Tech、モバイルゲーム開発・美術アウトソーシングのActive Art Design、ゲーム開発・アニメーション制作のLemon Sky Animationの8社が出展します。

上記のほか、日本アセアンセンターによるASEANブースに、加盟10カ国全てから36社/団体が出展します。

■「国際ビジネス相談コーナー」開催概要（ビジネスデイのみの開催）

協力：JETRO、イマジカデジタルスケープ、ビジネスワイヤ・ジャパン

海外市場に進出を考える日本企業、日本市場で活躍の場を広げたい国内外のビジネスパーソンを対象に、「ビジネスマッチング」「リクルートコンサルティング」「国際広報」の3つの機能を提供します。

<ビジネスマッチング>

開発パートナー、企業間でのアライアンスを検討されている方を対象にしたマッチングの相談を受けます。コンテンツ・著作権の売買、日本のゲーム会社との取引、日本人材の獲得、日本企業への就職など。

また、日本貿易振興機構(JETRO)は、ビジネスミーティングエリア(国際会議場2F)にて、日本のゲームコンテンツに関心のある海外のオンラインゲーム・モバイルゲーム企業を招き、ゲームビジネス商談会を開催し

ます(参加募集は既に締め切りました)。同時にJETROは併催セミナー「海外パブリッシャーから見る日本ゲームの魅力と可能性」(無料)を9月20日(金)10時から実施します。

- ◆「海外パブリッシャーから見る日本ゲームの魅力と可能性」の申し込みはJETROのウェブサイトまで。
<http://www.jetro.go.jp/events/item/20130822149/>

<リクルートコンサルティング>

国籍を問わず、ゲーム業界を中心とするコンピュータ・エンターテインメントビジネスに携わる企業・個人の開発関係者、人事採用関係者や求職・転職希望の方を対象に相談を受けます。

<国際広報>

海外メディアへの効果的な広報戦略について相談を受けます。

相談をご希望の方は、TGSビジネスマッチングシステム「アジア・ビジネス・ゲートウェイ」に登録し、事前にアポイントメントの確保をお勧めします。

「東京ゲームショウ 2013」開催概要

名称	東京ゲームショウ 2013(TOKYO GAME SHOW 2013)
主催	一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会(CESA)
共催	日経BP社
後援	経済産業省
会期	2013年9月19日(木) ビジネスデイ 10:00~17:00 9月20日(金) ビジネスデイ 10:00~17:00 ※ビジネスデイは、ビジネス関係者およびプレス関係者のみのご入場となります。 9月21日(土) 一般公開日 10:00~17:00 9月22日(日) 一般公開日 10:00~17:00 ※一般公開日は、状況により、9:30に開場する場合があります。
会場	幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区) 展示ホール1~9/イベントホール/国際会議場
来場予定者数	20万人(予定)
出展社数	342社(8月30日現在)
入場料	一般(中学生以上).....前売1,000円/当日1,200円
(一般公開日)	小学生以下.....入場無料 TGSサポーターズクラブ...前売3,000円(完売)